

国民健康保険の届出を忘れずに!

～加入するとき、やめるときは、14日以内に届出を～

- ・国民健康保険（国保）には、勤務先の健康保険への加入者およびその家族の扶養者、後期高齢者医療制度加入者などを除く、すべての人が加入することになります。
 - ・加入の届出が遅れると、加入の資格を得た月（例：会社を辞めた月）まで、さかのぼって保険税を納めなければなりません。また、その間にかかった医療費は全額自己負担となります。
 - ・やめる届出が遅れると、保険税（料）が二重払い（国保と新しい健康保険）になってしまうことがあります。
 - ・国保の手続きには、マイナンバー（個人番号）が必要です。また、手続きの際には、本人確認書類（①マイナンバー確認書類と②身元確認書類／※下記参照）を持参してください。
- ※①マイナンバーカード（個人番号カード）または通知カード
- ②・公的機関が発行した顔写真付きの証明書など 1点 … 運転免許証・パスポートなど
・上記の証明書がない場合、次の証明書など 2点 … 保険証・年金手帳・預金通帳・学生証など
- ・詳しくは問い合わせてください。

◆加入するとき

こんなとき	届出に必要なもの	
高浜市に転入したとき (職場の健康保険に加入していない場合)	本人確認書類 印鑑 キャッシュカード または預金通帳 銀行届出印	転出証明書に基づき、住民登録の窓口で転入の手続きをおこなった後に同日対応
職場の健康保険をやめたとき(注)		健康保険喪失連絡票・離職票・退職証明書など
子どもが生まれたとき (国保加入の場合)		出生届出をおこなった後に、国民健康保険証・母子健康手帳・預金通帳
生活保護を受けなくなったとき		生活保護廃止通知書
外国人住民が加入するとき		在留カード・特別永住者証明書・パスポート

(注) 職場の健康保険の本人が75歳になり、後期高齢者医療制度に移行することにより、本人の扶養となっている家族が国保に加入することになった場合や扶養からはずれた場合を含む。

◆やめるとき

こんなとき	届出に必要なもの	
高浜市から他の市町村へ転出するとき (職場の健康保険に加入していない場合)	本人確認書類 印鑑	国民健康保険証(世帯全員分) 高齢受給者証(対象者のみ) ※外国人住民は在留カード・特別永住者証明書
職場の健康保険に加入したとき		国民健康保険証・高齢受給者証(対象者のみ)・職場などの保険証(加入者全員分)
死亡したとき(国保加入の場合)		国民健康保険証・高齢受給者証(対象者のみ)・葬儀を行ったことが証明できるもの・預金通帳
生活保護を受けはじめたとき		国民健康保険証・高齢受給者証(対象者のみ)・生活保護開始通知書

◆その他の異動など

こんなとき	届出に必要なもの	
退職者医療制度に該当したとき	本人確認書類 印鑑	国民健康保険証・厚生年金の証書など加入期間のわかるもの
市内で住所が変わったとき		国民健康保険証・高齢受給者証(対象者のみ)
世帯主が変わったとき		国民健康保険証(世帯全員分)・高齢受給者証(対象者のみ)
世帯をわけたり、いっしょにしたとき		国民健康保険証(世帯全員分)・高齢受給者証(対象者のみ)
国民健康保険証をなくしたり破損したとき		破損の場合は、破損した国民健康保険証

問合せ先 国市民窓口グループ ☎52-1111 (内線261・262)